

「地域で支えあう若年性認知症」PART15 ～若年性認知症への理解～



フリーサロンあしたばで実施している
「あしたばアート」の作品を展示します！

当法人では若年性認知症支援事業を取り組んで 10 年を迎えます。改めてこの 10 年を振り返り、若年性認知症の理解やその支援について、どのように変化してきているのか、また現状の課題は何かを今一度考える機会としたいと思います。

今回は、永年若年性認知症を研究、支援されている宮永和夫先生にご講演をお願いしています。また、若年性認知症を発症したご本人にご登壇いただき、その想いを語っていただきます。

会場には、若年性認知症の皆さんが実施している臨床美術「あしたばアート」作品も展示いたします。ぜひ、ご覧ください。

◆講師プロフィール

宮永和夫氏

南魚沼市病院事業管理者（ゆきぐに大和病院・南魚沼市民病院）。精神保健指定医、精神保健判定医、日本老年精神医学会専門医。群馬大学医学部精神科を卒業後、同神経医学講座講師、同保健管理センター助教授、群馬県精神保健福祉センター所長、群馬県こころの健康センター所長などを歴任、南魚沼市ゆきぐに大和病院院長を経て、現在に至る。

ご本人

54 歳頃、教員として働いていたが、若年性認知症を発症し退職。その後東京都若年性認知症総合支援センターに相談。紹介を受けた日野市若年性認知症家族会に繋がり、そのご縁で高齢者福祉施設に再就職し、介護助手業務を担う。また、若年性認知症の当事者の声を伝えるための講演活動もライフワークの一つとなっている。

FAX 参加申込用紙

FAX 番号 03-3675-1203

※必要事項をご記入の上 FAX にてお申し込みください。

ふりがな

氏名：_____

住所：_____

(所属/事業者名等) _____

連絡先：_____